

カウンセラーだより

R 7. 12月 日野中学校
文責 スクールカウンセラー西

感覚の困り&動作の困り感

集団の中で、匂いへの困り感が話題に

今年度からお世話になっています。相談室へは…

玄関はいって右、購買部の裏
SSR の入口手前からどうぞ！



なっています。人によっては、感覚が過敏だったり弱かったり、ずっとやり続けたり、動作が不器用だったり転びやすかったり、人知れず悩むことはあるようです。(長崎大:岩永研究室資料より)

困り感への対処

匂い、味、音、肌触り、水の感触、痛みなどの関連場面での反応が多いと言われます。

1 まわりの人が、理解をしてあげましょう

我ままや甘えのせいではないので…

2 環境を調整しましょう

3 社会的に望ましい方向へ行動を促しましょう

『みんな違って みんないい』という思いをみんなが持てるといいですね！

4 そして、自分で状態を理解しておくことも大事です。

上の 2. 3 環境調整・行動の促し方の例

- 水に触りつづけるとき…皿洗い、水掃除、米とぎをしてもらいましょう。
- いろんな音が耳に入る…注意を向けてほしい音を拾うために、
ノイズキャンセリングヘッドフォン、イヤーマフなどがあります。
- 返事がないとき…手などにそっと触れたり合図をして気づかせましょう。
- ほか事前に説明する、仕切りを使う、席を後ろにする、まわりへの周知、
衣服のタグ外し、同時に他の刺激を入れて注意をそらすなどの方法があります。

